



主力商品 高いQCD競争力を備えた製造現場

○本社所在地：  
京都府京都市伏見区深草向川原町59

○事業概要：ものづくり総合カンパニーとして、機械加工、装置・試験機製作、ロボットインテグレーターと、ワンストップで対応可能です。

○常時使用する従業員：112名  
(グループ全体・2025年12月時点)

○現在の売上高：29億円  
(グループ全体・2025年4月期)

○法人番号：7130001015036

○Web : <https://tamayama.co.jp/>

### 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
玉山 統悟

### シンギラリティ後を見据えた

### 次世代型ソサエティ5.0ものづくり工場の構築

現代社会は大きな転換点にあります。特に生成AIやロボットによる労働の質や量の圧倒的なシンカがあり、代替を含めて最大の影響を受けるのが我々製造業です。先進国では基幹産業が金融やファブレスに移行しており、革新が起きる土壤である“ゲンバ”が失われております。その点日本では、“職人・現場・ものづくり”を研ぎ澄ませて来た強みがあります。弊社ではこれまで中小企業が取り組まなかつた、大胆な先進IT技術を取り込み、日本の強みとの掛け合わせを最大化する事で、世界に先駆けた新時代ものづくり工場を具現化していきます。

### 売上高100億円実現の目標と課題

#### 実現目標

2035年の売上高目標達成に向け、年間6.6%程度の売り上げ向上を達成する。



#### 課題

- AI、ロボティクスと既存業務の高次元での融合。
- 装置部門とファクトリーオートメーション部門のシンカと成長。
- 先進技術の的確なキャッチアップと、手の内化。
- 率先して新技術を取り込み手の内化する風土作り。

### 売上高100億円実現に向けた具体的措置

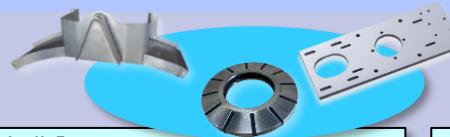
#### 目指す成長手段

- 既存ビジネスの着実な成長。
- 自動化工場の具現化に向けて、  
既存設備の段階的な改造と更新。
- 自動化技術とノウハウの水平展開による新規ビジネス創出。
- 企画開発力の強化と装置バリエーションの拡充。
- M&Aを基軸とする成長産業へのリーチと組織運営の効率化。

#### 実施体制

- 社長直轄の先行検証チームとグループ横串課題対策チームを創設し推進致します。
- 展開計画を作成し、取り組み項目、責任者、期日を明確にし、予実管理による確実な施策の実行管理を致します。
- 主体的活動が大前提ではありますが、地域の支援拠点と密にコンタクトを取り、アウトプットの最大化の為の最新情報の取得と、可能な支援を頂けるよう展開いたします。

## 売上高100億円に向けた弊社の主要取り組み項目



## 【部品加工事業】

試作を中心に変量超多品種の機械加工を展開しています。職人と最新鋭の設備の高次元での融合、生産技術を製造技術に昇華し、変量超多品種生産をとことん突き詰めております。今後の重点課題を、成長産業へのコミットメント、就労人口減少対策、マスカスタマイゼーション対策と設定しております。



## 【装置事業】

客先の状況で売り上げが大きく左右される部品メーカーにとって、自社製品の取得は課題解決の大きな柱となります。弊社ではすでに試験機や充填機を軸に20種類以上の装置をラインナップしております。今後は企画制作能力を向上させ、付加価値やニーズの高い領域に進出する予定です。



## 【ロボティクス事業】

今まさに、重労働や繰り返し業務の削減、就労人口の減少への対策として自動化が社会課題となっております。弊社ではすでに難易度の高い、溶接工程のロボット導入を実施済みで、今後さらに自動化工程を拡張する計画です。そこで得た知見、ノウハウを社会に広げ、社会課題の解決と収益化を計画しております。

マーケット拡大  
事業承継  
組織効率

## 【M&amp;A】

製造業では製品の信頼性や独自規格への対応の為、取引先の固定化が少なくありません。その為M&Aによって元の関係性を残したままマーケットを広げる事が可能です。また事業拡大の際に部門を統合するなど運営効率を上げるだけでなく、国の課題である事業承継にも率先してコミット致します。

■ 部品加工事業 ■ 装置事業 ■ ロボティクス事業 ■ M&A

